



2021年3月期中間期 株主通信

富士ダイス通信

2020年4月1日 ▶ 2020年9月30日

当社WEBサイトのご案内

最新のIR情報や詳しい情報は当社のWEBサイトにて紹介しております。ぜひご覧ください。

富士ダイス 検索

<https://www.fujidie.co.jp/>



中間期の連結業績 (2020年4月1日~2020年9月30日)

売上高 **6,755**百万円 経常損失 △**122**百万円
 営業損失 △**229**百万円 親会社株主に帰属する
 四半期純損失 △**83**百万円

堅固な財務基盤に加え、潤沢な手元資金

- 純資産 183億円
- 自己資本比率 80.5%
- ネットキャッシュ 56億円

富士ダイスの強み

1 超硬耐摩耗工具メーカー

当社は、創業以来、**超硬耐摩耗工具**の製造に経営資源を集中してきました。**塑性加工**力学に立脚した設計から原料粉末の調製、焼結、加工、製品検査まで、世界最高水準の技術と技能による一貫生産体制で、お客様のニーズに最適な超硬合金製品を提供しており、超硬耐摩耗工具業界では長期に亘り国内トップシェアを堅持しています。



2 競争力の源泉となる力

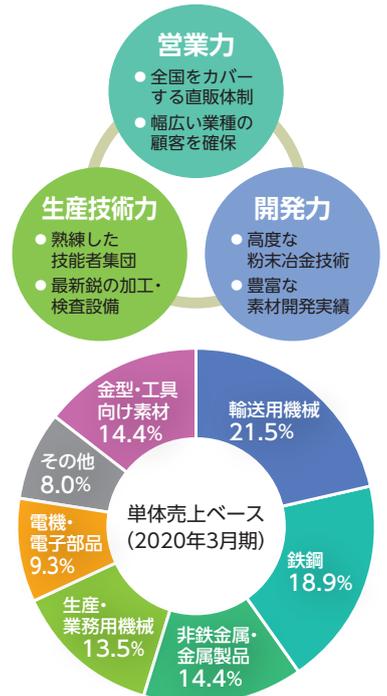
お客様と緊密な関係を保つために、業界最大の約100名の営業員を擁する直接販売による営業力。高度な**粉末冶金技術**による**素材開発**力。熟練した技能者集団と最新鋭の加工・検査設備による高い生産技術力。これら3つの力の総和によって、お客様の要望にタイムリーに対応し、最適なソリューションを提案することで高い競争力を実現しています。

3 取引先は業種も多岐に亘る

当社の超精密、高精度、高品質な超硬製品は、建築物や光通信などのインフラ設備から、輸送用機械、コンピューター、医療機器、家電製品、生活用品に至るまで、非常に広範な産業分野における部品製造や素材として利用されています。このように、永年のモノづくりの安全と信頼を支えて築いた取引社数は、年間約3,000社に上ります。

4 創業から現在まで黒字経営

創業以来、大きな景気変動や経済危機等の発生時においても赤字なし。約70年に亘って黒字経営を継続しています。さらに、高い自己資本比率に加えて潤沢な手元資金を保有しており、極めて堅固な財務基盤を維持しています。



用語解説

超硬耐摩耗工具

耐摩耗性、高弾性率、高圧縮強度が求められる工程に用いる高硬度、高強度な特性を有する超硬合金製の工具をさします。

塑性加工

物質に力を加えて塑性変形させ、各種形状に加工する方法。圧延加工、鍛造加工、押出加工、引抜加工、プレス加工等があります。

粉末冶金技術

金属粉の製造(形状、寸法、混合の調製)および金属粉の圧縮、成形、焼結によって金属製品を製造する技術。

素材開発

耐摩耗性だけでなく耐熱性、耐酸性、非磁性等、多様な機能を持つ新素材(超硬合金、セラミックス、固体潤滑複合材料他)を開発しています。

ごあいさつ

平素より格別のご支援を賜り、厚く御礼を申し上げます。

当社第65期中間期(2020年4月1日から2020年9月30日まで)の事業概況につきましてご報告申し上げます。

世界の経済は、新型コロナウイルス感染症の影響により、依然として厳しい状況にあります。こうした状況の中、当社グループは「挑戦」を年度方針に掲げ、高品質・低コスト・短納期・充実サービス向上に努めてまいりました。その結果、溝付きロールや粉砕工具の販売が堅調に推移したものの、新型コロナウイルス感染症の拡大による世界的な自動車需要の落ち込みにより自動車関連の市況悪化を受け、自動車部品金型の販売が低調で連結売上高は前年

TOPICS 1

「JIMTOF2020 Online」 出展

2020年11月16日(月)～27日(金)に開催された、「JIMTOF2020 Online (第30回 日本国際工作機械見本市)」に出展しました。

今年はオンラインでの開催となり、技術紹介や開発材種などの動画を紹介しました。当社HP上に「JIMTOF特設ページ」を作成しております。

JIMTOF特設ページ
(当社HP内)



品名	製品名
超硬合金のコーティング材料	TVG46
超硬合金の研磨加工用材料	Z301F
超硬合金の研削	超硬合金の研削
パワーステアリングシステム(超硬合金)	PH-T



この画像はイメージです。

TOPICS 2

バーチャルブース 開設

当社ホームページ上に、バーチャルブースを開設いたします(12月15日予定)。新型コロナウイルス感染症の影響により、展示会へ来場できないお客様や遠方の方を対象に、新製品を中心とした当社製品を展示します。今後、実際の展示会を撮影した動画や、当社が保有する加工設備動画など、随時展示情報を拡充していく予定です。

用語解説

バーチャルブース

これまで人が実際に集まって行っていたような展示会のブースを、オンライン上のバーチャル空間で体験することができます。「オンライン展示会」「ウェブ展示会」とも呼ばれることもあります。国内はもちろん、世界規模の展示会も数多く開催されています。

触媒

化学反応において反応速度を変化させる働きを持つ物質です。科学技術の開発や、身近なもので言えば自身の体内における消化活動、自動車部品など日常生活の多くの場面で、触媒は重要な役割を担っています。

同期比において減収となりました。下期はこれらの挽回に努めてまいります。

当社が出展を予定しておりました展示会の中止やお客様への訪問自粛により、営業活動が十分に実施できない状況が続いておりますが、可能な限り展示会(対面/Web)への出展や、オンラインでの商談システムを活用し、受注の回復に努めております。

当社グループの活動状況につきましては、更なるご理解を頂けるように透明性、公平性、継続性を基本として積極的な情報開示をしていきます。

今後とも、一層のご支援とご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。



代表取締役社長 西嶋 守男

2020年12月

ESGの取り組み



E Environment 環境

環境に配慮した紙・インクの使用を推進

毎月発行している社内報や当社制作のカレンダーなど、可能な限り環境に配慮した紙やインクの使用を進めております。

S Social 社会



献血活動の実施

当社グループでは5つの事業所で、それぞれ年に1~3回献血活動を実施しています。近隣の住民や企業の方にも参加頂いております。

自動体外式除細動器(AED)の設置

自動体外式除細動器(AED)を5つの事業所に設置しており、来社された方や地域の皆さま、社員の万一の事態に備えています。設置場所については、日本全国AEDマップへ登録、公開しております。



G Governance 統治

コロナ対策会議を毎月実施

リスクマネジメントの分科会として、コロナ対策会議を毎月実施しています。また、新型コロナウイルス感染拡大対策の一環として、WEB会議・商談、食堂利用時間の分散を実施しております。



自動体外式除細動器(AED)

突然の心停止(心臓突然死)から命を救うため、痙攣を起こした心臓に電気ショックを与える装置です。操作は音声ガイダンスにより指示され、高度な専門知識を必要とせずに操作することができます。病院、学校、公共施設、企業等の人が多く集まることを中心に設置されています。

WEB会議・商談

遠隔拠点とインターネットを通じて映像・音声のやり取りや、資料の共有などを行うことができるコミュニケーションツールのことを指します。

■連結決算データ

(単位:百万円)

	2018年3月	2019年3月	2020年3月	2020年9月	2021年3月(予想)
売上高	17,990	18,356	17,426	6,755	13,820
営業利益又は営業損失	1,465	1,272	875	△229	△180
経常利益又は経常損失	1,473	1,348	1,008	△122	30
親会社株主に帰属する 四半期(当期)純利益又は純損失	932	950	625	△83	270
1株当たり四半期(当期)純利益 又は純損失(円)	46.63	47.54	31.25	△4.16	13.50
総資産	26,245	25,752	24,815	22,793	
純資産	18,397	18,749	18,969	18,349	

■会社概要 (2020年3月31日現在)

社名 富士ダイス株式会社
 創業 1949年6月6日
 本社所在地 〒146-0092
 東京都大田区下丸子2-17-10
 資本金 164百万円
 拠点 営業拠点13 生産拠点7
 グループ会社 国内2社 海外5社
 従業員 1,155人(連結)

■役員一覧 (2020年12月1日現在)

代表取締役社長	西嶋 守男	常勤監査役	宮川 弘
取締役副社長	久保井 恒之	社外監査役	岸田 一男
常務取締役	春田 善和	社外監査役	大森 実
取締役	多田 隈 豊		
取締役	津田 雅宣		
取締役	篠宮 護		
社外取締役	本多 實		
社外取締役	澤井 英久		

■株主メモ

事業年度 毎年4月1日から3月31日まで
 定時株主総会 毎事業年度終了後3ヶ月以内
 株主確定基準日 毎年3月31日
 剰余金の配当基準日 毎年3月31日および9月30日
 株式の売買単位 100株
 証券コード 6167
 上場証券取引所 東京証券取引所 市場第1部
 株主名簿管理人 三菱UFJ信託銀行株式会社
 特別口座の口座管理機関

株主名簿管理人 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
 連絡先 東京都府中市日鋼町1-1
 電話 0120-232-711(通話料無料)
 郵送先 〒137-8081
 新東京郵便局私書箱第29号

公告方法 電子公告により行います。ただし電子公告によることができない事故その他やむを得ない事由が生じたときは、日本経済新聞に掲載して行います。公告掲載URL <https://www.fujidie.co.jp/>

■IRカレンダー

第1四半期			第2四半期			第3四半期			第4四半期		
4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
		● 期末決算			● 第1四半期決算			● 第2四半期決算			● 第3四半期決算
		● 招集通知									
		● 定時株主総会									
		● 株主通信							● 株主通信		
											● 期末配当基準日

富士ダイス株式会社

〒146-0092 東京都大田区下丸子2-17-10
 TEL:03-3759-7182
<https://www.fujidie.co.jp/>



トップページ



IR情報

